



妙教寺だより

第 32 号

平成 24 年 元旦

敬頌 新禧



妙教寺第七世
元寇園教会第五世

順信院日薫
荒木英知

年頭のご挨拶

善根をなせばさかろう

壬辰歳の新春を迎え、謹んで賀詞を言上し、心から御悦び申し上げます。

昨年は、檀信徒の皆様より、當山の護持興隆の為に、ご浄財喜捨を賜り、又、宗祖御生誕八百年記念事業や、諸行事のご奉仕など、種々の高配に対し心から御礼申し上げます。

日蓮大聖人さまは、新年について、上野殿へ宛てられた御書に「春始三日、種々の物法華経御宝前に捧げ、人は、陰陽の善根功德をなせば必ずさかえ、陰徳あれば

陽報ありと、新春を迎え慶賀申し上げます。

国難を救う日蓮大聖人

今、国内外を見ると、日本全土を震撼させた三陸沖を震源巨大地震、温暖化による地球規模での異常気象、生態系の変化、飢饉や災害、更に戦争や動乱、至る所で起きているテロや暴動、世界的な経済不況、政治への不満と不信、ますます凶悪化する犯罪など、悲惨で不幸な事件が頻発し、混沌とした世相を映し出し、そのかげには、苦難の越年となりました。人々も大勢いらつしやることと存じますが、その苦難が僅かでも、取り除くことができ得ますよう、南無妙法蓮華経の妙行を言上し

平成二十四年

長流水壬辰歳

元旦

十字六十枚清酒一筒、磬積五十本、柑子二十串、柿一連送給候。法華経御宝前にかざり進らせ候。春始三日種々の物法華経御宝前に捧候。花は開て果となり、月は出で必ずみち、燈は油をさせば光を増し、草木は雨ふればさかう、人は善根をなせば必ずさかう。其上元三の御志元一にも超へ十字の餅満月の如し。事々又々可申候。

「上野殿御返事」

お祈り申し上げます。

こうした世相や人心が極度に混乱した濁悪の世の中を救っていく、唯一最善の方途こそ、私共が唱える、上行所伝の妙法五字を伝弘流布し、また、受持成仏の果徳を期するには、「仏法ようやく顛倒しなければ世間も又濁乱せり。仏法は体のごとし、世間は影のごとし体曲がれば影ななめなり。」(諸経与法華経難易事)と、宗祖は、国土成仏・衆生成仏の直道を明されている。

末法の大導師日蓮大聖人の正法を受持する聖徒一人ひとりが行法として、地涌の菩薩・聖徒の使命を自覚して、大衆救済に立ち、慈悲心を行じて、宗祖のご教導に純真素直に従って、自らの即身成仏を期し、仏国土建設するために、今年こ

そ、仏法の邪正が正される年になるように教化に浴し、常寂光土をめざし精進したいと存じます。

宗門の八百年慶讃運動

さて、日蓮宗宗門では、宗祖日蓮大聖人御生誕八百年を指し、昨年度より「立正安国・お題目結縁運動」第二期目・育成活動に入り、「但行礼拝」の精神、敬いの心で安穏な社会づくり、人づくりの運動が提起されています。

日蓮大聖人さまのお言葉に「南無妙法蓮華経と申は一代の肝心たるのみならず、法華経の心也、体也、所詮也。」(會谷次郎入道殿御返事)とご教示されている、現代社会において、宗祖の御意

をどう活かすかが大いに問われるなか、妙教寺では、数年来「菩薩行・今わたしたちができること」を合言葉に、日蓮宗福岡県宗務所主催のお題目布教を誓う「宗門大法要」並びに「第一期身延山総登詣団参」や「清正公ご入滅第四百年御遠忌出開帳法要」を奉行し、また、西部地区組門中会での、お題目の信仰に生きる聖徒が一堂に集い、「海上施餓鬼四十周年記念大会」等に参加して「菩薩行・他を利する行い」の如説修行の実践の場とし、聖徒の皆様と共に参列することができました。

さらに、本年も、一代の肝心たる「南無妙法蓮華経」を弘める地涌の菩薩衆として、異体同心し安穏な社会づくりを目指し、日蓮大聖人御生誕八百年慶讃に向か

2021年(平成33年)

宗祖日蓮大聖人御生誕 800年

2028年(平成40年)

妙教寺開基開創 150周年

つて、宗祖の立正安国の祖願を掲げて世界平和と妙教寺の興隆を願い、真の「安心の決定」をもたらす運動に邁進したいと存じます。



貞応元年（1222年）2月16日
本州の東の端、安房の国小湊（今の千葉県）で誕生されました

妙教寺の八百年慶讃運動

このたび妙教寺では、日蓮大聖人御生誕八百年慶讃記念事業を推進するにあたり、すでに、長期に亘る計画の立案や事業内容（二十年度総会資料参照）の、

諸々の事業計画の素案が啓発されているなか、その事業の大綱について、御相談申し上げましたところ、平成二十年五月の檀信徒総会に諮り、万場一致で御支援の御讃同頂き、皆様方のご承認を得ることが出来ました。

その後、総会の御決議に基づき、「御生誕八百年慶讃記念事業委員会」を組織し推進するように御承認も得て、「事業委員会」を組織して、以来、四カ年の間、今日まで事業委員会で、妙教寺の八百年慶讃事業計画案等について、十数回に及ぶ検討審議を重ね、私共の菩提寺を、次世代へ伝えるため、

護持維持や慶讃諸事業の計画の大綱や趣意書（お願い書）の作成に伴う事業内容を検討審議し、ついに、種々論議を尽し決議され取り組んでいただく運びとなりました。



御生誕の聖地は、現在では誕生寺として数多くの参拝者で賑わっています

慶讃事業趣意書について

新年度を迎え、日蓮大聖人御生誕八百年慶讃記念事業の「趣意書」（お願い書）を近日中に配布申上げて、



立正安国・お題目結縁運動

いのちに合掌



妙教寺慶讃事業の円成を願ひ、日蓮宗宗門と連携して檀信徒の皆様と共に、宗門や妙教寺の発展に寄与したいと慶讃記念事業役員会一同決しておりますので、皆様のご賛同御協力、御懇志によりまして、達成できたらと願っておりますので宜しく願ひします。

妙教寺ホームページ開設

このたび、妙教寺においても、日蓮聖人によって示された法華経流布の願いを現実のものにする、「お題目を次世代へ伝える運動」を掲げております。

その、慶讃すべき嘉辰を目途とするとき、この度、妙教寺では千載一遇のこの機会に、正しい教えを提供す

ることができ、新たな布教方法の一つとして、マスメディアを通じた「ホームページ」が始まりました。

昨今は、情報過多の時代と言われ、本当に必要な情報を選び出すことが難しく、特に宗教においても多様な宗教が混在し、今こそ、正しい教えを宣布することが望まれております。

檀信徒をはじめとして、より多くの方々に日蓮宗の教え、また妙教寺を知っていただくと同時に、今後は、日蓮宗宗徒の研鑽の場として活用していく予定です。

さらに、「お題目の心」を一人でも多くの人に伝える「お題目の輪」を弘めることのできる「弘通活動」の新たな歩みとなることを期待します。

当サイトをご覧いただき、皆さまと信仰の接点持ち、さらに、益々の信心増進あらんことを願ひ申し上げます。

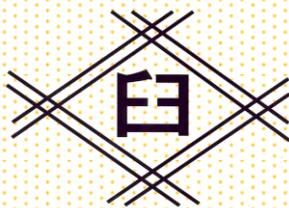
ホームページアドレス

<http://myoukyouji.jp/>

近日中に公開予定です。

また、當山がお題目布教活動推進のために発刊いたす「妙教寺だより」とともに、今後は、當山広報部会で紙面質量の充実を図り活用したいと考えます。

南無妙法蓮華經



早い仕事より確かな仕事、技術と信用の

(有) 白 井 組

建 設 業

〒811-2108 福岡県粕屋郡宇美町ゆりが丘 4-3-9

TEL 092-932-7397

婦人会会長

古賀 静枝

謹んで新春の

お慶びを申し上げます。



お会式さくらをお供えする
古賀会長

一年間の諸行事に皆様には御協力頂きまして心より感謝いたしております。

御生誕八百年運動には皆様と共に心を一つにして進んで行かねばなりません。又、妙教寺発展のために、次の世代に引き継いで行く事は大切な事と思えます。

そして、言葉の難しさ、一つの言葉でも人の気持ち・行

動を変えられますから、言葉を大切にしなければと、つくづく感じさせられます。

一番寒さのきびしい時ですけど、一月二十二日に、婦人会主催の寒修行となっております。一人でも多くの方がお参り下さいます様にお願ひ致します。
南無妙法蓮華經



寒修行会にて団扇太鼓を叩いて
唱題行をする檀信徒の皆さん

名菓 博多しよ子

生誕一〇〇周年

本物の美味しさで、

あなたの笑顔に

出会いたい。

しよ子舗吉野堂



地方発送承ります

笑顔合せ 2,100円

ひよ子、ひよ子サブレ、ピナンシェ詰合せ

檀信徒様のお買い上げは、当店に限り 10%
引きとさせていただきますので、ご気軽にご来店下さいませ。お待ちしております。

名菓ひよ子 イオン大野城店
大野城市錦町4丁目1-1
イオン大野城1階

TEL FAX 092-592-2126

日蓮大聖人のおことば ⑨

開目抄(一)

孝と申すは高なり。

天高けれども孝よりも高からず。

又孝とは厚なり。

地あつけれども孝よりは厚からず。

聖賢の二類は孝の家よりいでたり。

何に況や仏法を学せん人、

知恩報恩なかるべしや。

仏弟子は必ず四恩をしって

知恩報恩をほうずべし

(世寿五十一歳 佐渡塚原三昧堂での著述)



文永8年(1271年)11月1日、日蓮聖人は、佐渡・塚原に送られ、一間四面の粗末な三昧堂を住居としてあてがわれました。「開目抄」・「佐渡御書」などの重要な著作はここで書かれました。

いつても孝の意義の深さよりも厚いことは無い。

世の中の聖人・賢人と敬われる方は、孝という人倫の規範をふんだところから生まれ出ているのである。まして、仏法を学ぼうとする人は、恩を知り恩に感謝しなければならぬ。

「孝」、ここでいう孝とは、単なる親孝行の孝ではありません。広く、人として感謝と実行の根本の意味です。

上記のご遺文を現代語に訳すれば、孝とは、人倫の上で最も高い価値がある大切なことであつて、いかに天空が高くあつても、孝の価値の高さに勝るものには無く、又、孝とは、その意義が厚いことであつて、たとえ大地の厚さがはかり知れないとは

仏弟子である私達は「四恩」つまり、①三宝(仏・法・僧)に対しての恩、②父母に対しての恩、③国に対しての恩、④一切衆生(あらゆるもの)から受ける恩を知つて、その恩に対して報いていかなければなりません。

私達が生きているということ、生かされていることなのです。各々が出来る形でいいので、恩返しをして行くよう心がけましょう。

信行会より

仏事作法(位牌 戒名)



◇位牌は亡き人のかたみ

死者の霊をまつるために戒名を書いて、あるいは彫つて安置する木製の牌を「位牌」といいます。

儒教には、死者の姓名などを木の枝に書いてまつる習慣があり、これが中国から日本に伝わつて日本仏教で用いられるようになったというのが起源のようです。とくに禅宗が宋時代に用いてから盛んになったといわれています。

◇位牌の実際

人が死ぬと葬儀が営まれ



ますが、そのときに白木の位牌に没年月日、俗名、行年、

戒名を書いて祭壇にそなえ、

葬儀終了後、四十九日間は

白木位牌とむらいます。こ

れは仮りの姿を意味し、仏壇

にいれずに仮祭壇で追善供

養をつづけます。



白木の位牌

四十九日(三十五日)の忌

明け法要終了後、塗りの位

牌にとりかえ、仏壇のなかに

入れて追善供養をつづけます。

これが本位牌になるわけです。白木の位牌は菩提寺におさめます。



塗りの位牌

ふつうはひとつの霊につき

ひとつの位牌ですが、夫婦な

どはひとつの位牌の表に二人

の戒名をならべることがあり

ます。一方が生存中の場合、

生きているあいだに戒名をさ

ずけてもらい、生きている方

の戒名を赤い字にすることも

あります。先だたれた人を思

いやる気持ちのあらわれとい

えます。

位牌の文字は、書く場合も

あり、彫る場合もあります。

位牌の色も金箔仕上げのも

のや黒漆塗りのほか、黒檀製

のものも最近みられます。繰

拝む心で尊い品を

梅谷佛具店

仏壇・仏具・寺院用具寺院納骨堂設計施工



本店 〒812-0027 福岡市博多区下川端町10-9
TEL (092) 271-0456 • FAX (092) 271-0464

工場 〒819-0373 福岡市西区周船寺3-9-4
TEL (092) 806-7499 • FAX (092) 807-1079

◆ E-mail umetani@umetani-jp.com

◆ HP <http://www.umetani-jp.com>

り出し位牌^だという、十枚ほどのうすい白木の板がおさめられている奥行きのかい形のものもあります。日蓮宗の仏壇がわりあい地味であるため、位牌も仏壇にあつた地味なものをを用いることが多いようです。



博多繰出し位牌

位牌自体は死者を意味するものですが、位牌によって死者をとむらう場合、御本尊^{ごほんぞん}を安置した場所でおこなうのが供養の心にかなうものですから、位牌を置く場所には必ず御本尊をおまつりしましょう。

「分家をしたらあなた自身が先祖になるわけだから、あなたの家で死んだ人が出るま

では仏壇も位牌もつくってはいけません」というひとがいますが、これはまちがいです。三人の兄弟がいたら、それぞれが両親や先祖の位牌をつくって供養すべきであり、そのためにも仏壇を持つべきです。

過去帳^{かちちょう}を位牌がわりにする

考えもあります。事情によつてはやむおでないでしょうが、位牌とは本質的に違うものです。



葬儀式祭壇の中央に置かれる白木のお位牌

「妙教寺だより」は

リコー・デジタルフルカラー複合機

imagio MP C2800 で

プリントいたしました。

コピー、ファックス、スキャナー
パソコンのプリンターとして
大変活躍してます





◇戒名は戒を受けた人の名前

仏教を信仰する者にとるべき態度を定めたものが、戒律です。

その戒律を受けた者の名を、「戒名」といい、信仰に入るときに授けられるべきものと考えられます。

戒をうける側からすると受戒名、戒をさずける側からすると授戒名ということになります。

いずれにしても、その本来の意味からすると、生きていくときに仏教信仰の自覚を得るのが「戒名」です。

いま戒名というと、死んだときにつけてもらうもの、という感じが一般的ですが、本来はそうではないのです。

日蓮宗では熱心な信仰の

心意気をあらわすものとして、白の死装束の経帷子(俗にいう行衣)に自身の戒名を書き、いつどこで死んでも法華経信仰者として悔いがないことをほこる伝統があります。

生きているときに戒を受けて名を授かることを預修(あるいは逆修)といいます。

◇戒名は信仰内容のあかし

信仰心の自覚のために生前に戒名をつけてもらうにしても、死んでから戒名をつけてもらうにしても、その授戒者は、菩提寺の住職です。

戒名は、その人の信仰生活がどのようなもので、その生活や人格や社会的立場がどのようなものかを十分に検討してつけられるものですから、菩提寺住職、あるいはその人をよく知る僧侶が授けるのが

妥当です。

戒名には信士・居士の区別や、院号・日号の有無などの区別がありますが、これは信仰の内容による区別であるのが本来のすがたです。

日蓮聖人は、『一代聖教大意』で、「われら一戒をも受けざるが、持戒の物といわれる文は、経にいわく、是れ則ち勇猛なり、是れ則ち精進なり、是れを戒を持ち頭陀を行ずる者と名づく」とおっしゃっています。現代語にすると、「わたしたちのよいうに戒のひとつも受けていないものが、持戒……戒をたもつ……の者といわれるわけは、法華経見宝塔品第十一に、この経を持つ者は、それだけで勇気がある。それだけで精進していることになる。このことで戒を持ち修行をしている者ということができる、と書かれていることによる」という

スマートフォン閲覧対応！簡単・明快！ホームページ作成アプリケーション

おりこうブログ CS

ホームページが誰でも作れる!!

すべては、お客様のために。



株式会社ディーエスブランド

販売本部 / 〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目14-9 デュープレックス銀座タワー12F
本社 / 〒852-8003 長崎市旭町6番1号 タワーシティ長崎 タワーコート1F



IS 567330/ISO 27001

株式会社ディーエスブランドは情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格であるISO/IEC 27001:2005に適合しているとの認証を取得しお客様からの信頼にお応えできるよう取り組んでまいります。

お問い合わせはこちら) Tel.095-862-4891(代) お客様専用 Fax.0120-269-489

株式会社ディーエスブランド・おりこうブログ公式ウェブサイト <http://ds-b.jp/>

意味です。

法華經を持つことは戒を持つていることと同じであり、お題目が「妙戒」なのですから、法華經を正しく信仰している人は、戒名をうける十分な資格があります。

心に戒を持つ自覚をもち、身に法華經を實踐する者は、すすんで生きているあいだに戒名をいただきましょう。また、それくらい的心意気で生き、悔いのない臨終……死の瞬間……を堂々と迎えたいものです。



ご両親に授戒される日蓮聖人
父には妙日、母には妙蓮の法名を贈られました

日蓮聖人は、「日蓮、幼少の

時より仏法を学び候しが念願すらく、人の寿命は無常なり、出る気は入る気を待つことなし。
〔中略〕されば、まず臨終のことを習うて後に他事を習うべし
妙法尼御前御返事」とおしやっています。

立派な臨終を迎えることができるよう、法華經信仰にはげみましょう。仏壇も位牌も戒名も、すべては自分自身の問題です。

一般的に戒名は、五文字・七文字・九文字等が有り(特別な場合のみ八文字・十一文字等も有る)

法号は、院号・道号・日号からなり、信仰の深さと徳の篤さを尊称したものである。

院号 道号 日号 位号

〇〇院〇〇日〇信士

主な位号を挙げると次の通りである。

〇水子(流産・死産)

※水女は用いない

〇嬰子・嬰女(その年に生まれた一歳の男女)

〇孩子・孩女(二歳〜三歳の男女)

〇童子・童女(四歳〜十四歳の男女)

〇信士・信女(十五歳以上の男女)

〇居士・大姉(成人以上の男女で、とくに信仰心篤く、社会および宗門・寺院に貢献をした者)

〇大居士(さらに一層信仰心篤く、社会および宗門・寺院に特別の貢献をした者で男性に限る。院号が〇院殿となる)

以上が宗門で定める位号であるが、そのほかに「清信士」「清信女」「清大姉」など

が用いられる。

法号は、信仰心、人徳、社会や宗門・寺院への貢献度、先祖や配偶者の法号との釣り合いなど、あらゆる事柄を考慮に入れて菩提寺の住職が授与する。

できるだけ、法華經の信仰を持つて生前に法号を受けておきたいものである。故人の場合は、遺族が菩提寺住職に生前のことを話し、故人によくあつた法号を受けることが望ましい。

有名人・著名人の戒名

武將 加藤清正公

浄池院殿永運日乘大居士

タレント いかりや長介

瑞雲院法道日長居士

女優 夏目雅子

芳蓮院妙優日雅大姉

(各資料より)

一口説法

心のたから

健康という熟語は「健体健康」を縮めたものであると聞きました。「健全な身体に健全な精神が宿る」といわれるのはこのことでしょう。しかし、一方で身体は健全であっても不祥事を起こす者もあります。「心と身体は車の両輪だ」といいますが、重きをおくのは心の方ではないでしょうか。昔に比べ、日本人の食生活は豊かになり、体格も良くなりました。このようにさせたのは心です。豊かになろうとする精神です。その結果、確

かに食生活は豊かになり、平均寿命も延びました。しかし、精神もそれに比例して向上したかといえは疑問です。むしろ、生き生きとしていたのは、目的を持ち努力していたころの方ではないでしょうか。



戦後、収容所で雑炊を食べる
戦災孤児
(インターネットサイト：舶来堂掲載)

「登り詰めれば後は下るだけ」といいますが、今の日本は、個人も家族も国も、この危機をはらんでいると思います。

そう考えると決して健康とはいえません。

お釈迦様は「私達の心身は煩惱に覆われている」と仰せになりました。煩惱とは「できるだけ良いものを食べたい、

着たい。人と争ってでも自分の欲望を満足したい」等です。でも、欲望があるから私達の生活が向上するのも事実です。やっかいなのは、登り詰めて向上心が無くなるとか、さらに節度を超えた欲望を求めることです。気力の減退は経済を低下させ、過ぎると社会の安定を損ないます。反対にあくなき欲望は、さまざま
まな犯罪を生み出して世の中を混乱させます。
お釈迦様は「昼夜常精進」とも「少欲知足」とも仰せになつています。この二つの言葉を並べると矛盾しているよう

ですが、前者は「自分と他のために努力せよ」、後者は「自己の欲求を控えめにして満足することが世の中を安定させる」ということです。



家族皆で、すべての物に感謝してお題目を唱えましょう

「煩惱・精進、足ることを知る」その中心は心です。体格は良くなった私達ですが、心も向上するように今一度努力しなければなりません。
日蓮聖人のお言葉「蔵の財よりも身の財すぐれたり。身の財よりも心の財第一なり」は現代社会への警鐘だと思えます。
(「日蓮宗テレホン説教法話集」より)

投稿欄



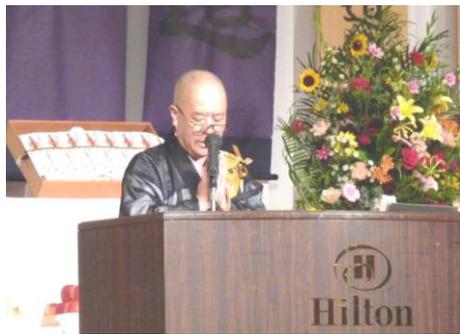
『海上施餓鬼四十周年
記念大会に参加して』

当山山務員

松尾 英勝

毎年開催されております西筑組門中会主催の海上施餓鬼会が平成二十三年九月二十九日の大会で四十周年を迎えました。この海上施餓鬼会は、「元寇の役」によって失われた彼我両軍の兵士、太平洋戦争で亡くなった大勢の将兵等、その他海上殉難者の追悼供養のために始められました。

今回は、記念大会ということで、来賓に福岡県宗務所所長(福岡市本岳寺住職 立



東日本大震災の状況等を語られた石原顕正上人

野良頭(僧正)、日蓮聖人銅像護持教会主管・佐野前暁僧正をお迎えし挨拶を頂き、NPO法人災害危機管理システム・アース理事長の石原顕正上人による、昨年三月十一日に発生した東日本大震災の支援により「被災地の人々から学んだもの・・・人としてのやさしさの実践」と題して講演して頂き、清興には、



会場を笑いでいっぱいにしてくれた三遊亭若圓歌師匠

「やまのあなあな」でおなじみの落語家三遊亭圓家師匠の弟子で三遊亭若圓歌師匠の笑いあふれる講演、並びに長崎県の知的障害者職業訓練施設のクラブ活動「瑞宝太鼓」の演奏は、会場いっぱいに響き渡り、大会参加者の心にも伝わりました。参加者からは、とても、知的障害などがあるように見えなかったとの感想もあり、感動と笑いの時間を過ごしました。

この後、西筑組門中会水城前辰副長を導師に記念大

(有) 広栄堂龍仏具店



各種仏壇・仏具お取り寄せ出来ます。ご気軽にご来店下さい。

福岡県大野城市錦町 2-2-3

TEL FAX 092-582-7676

定休日/毎月 5・15日





記念大法要で檀信徒を代表して誓願文を読む村上総代



記念大法要にて加持祈祷される修法師の各上人

法要が厳修され、檀信徒を代表して、西筑檀信徒協議会会長(当山筆頭総代 村上 卯三氏)が、日蓮大聖人の願いを達成するため、「菩薩行今わたしたちにできること」を真剣に考え、実践して行くことの誓願文を読み上げられ法要は終了致しました。

今回海上施餓鬼会は、四十周年を迎えました。平成十七年第三十四回までは、福岡市宮渡船をチャーターして、博多湾にて船上で法要が営まれましたが、今まで使用していた船が廃船となつて翌年の大会より会館やホールなどで行う事になりました。

日蓮大聖人御妙判『祈祷抄』に、「法華経の行者の祈りのかなわぬ事はあるべからず」と示されておられますように、どこからでも、祈りは届くのです。

これからさらに、五十回・百回と回を重ねて、供養を続けて行き、世界平和のため「私たちにできること」を常に祈り・考え・実践して、法華経の有りがたさを弘めて行きたいものです。

質問 — 上人教

Q 仏壇を購入したいのですが、どうすればよいでしょうか。

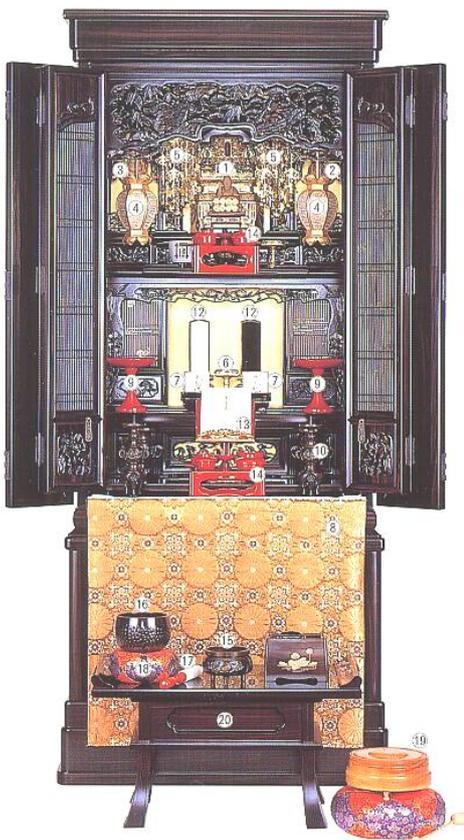
A 仏壇を新しく求めたり、ご本尊、位牌、

過去帳などを奉安するとき、菩提寺に開眼法要を依頼してください。

開眼法要とは「魂を入れる」ことで、特にご本尊は心のまことを捧げる対象ですから、その開眼法要は新たな出発点となる大切な儀式です。

仏壇を購入する際には、事前に菩提寺の住職にご相談することをお勧めします。

仏壇を購入する際には、事前に菩提寺の住職にご相談することをお勧めします。



仏壇の飾り方の一例

Q

開眼法要も済みま
した。これから毎日
何をすればいいのでしょうか。

A

仏教では菩薩の修
行として、布施(他に
本分を守る)・忍辱(耐え忍
ぶ)・精進(努力する)・禅定
(心を静める)・智慧(真理を
見きわめる)の六波羅蜜を
説いています。

Q

合掌にはどんな意
味があるのですか。

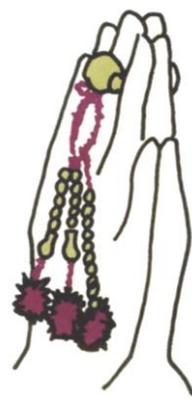
これを日常生活において実
践し、毎日を人間として正
しく生きることが、本当のお
勤め(勤行)の意味なのです。
その基礎となるのが毎朝時
間を定めて行う朝勤です。

A

手のひらを隙間なく
合わせることを合掌
といいます(図イ参照)。両
手を合わせてほかに何もで
きないことを示し、一心に祈
る礼拝の姿なのです。インド
では、右手は清浄(神聖)、
左手は不浄を表します。こ
の二つの心が合わさること
よって、仏さまと私たちが一
つになれるといわれていま
す。



正しい合掌の姿



(図イ)

日蓮宗の数珠



勤行数珠 (一般用)

装束数珠 (僧侶用)

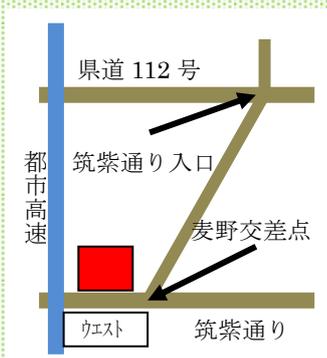
今回掲載致し
ました質問並び
に回答は、日蓮宗
ポータルサイトに
掲載された分
です。こちらのサイ
トもご利用下さ
い

日蓮宗ポータルサイト
<http://www.nichiren.or.jp/>



スマイル車検

民間車検工場
井上自動車株式会社
福岡市博多区麦野 1-1-38
TEL : 092-581-4607
FAX : 092-581-4796





9/4 月例信行会で講師として法話をされる住職上人



8/21 孟蘭盆施餓鬼会にてご法話をされる、早良区野芥徳栄寺住職・永江尚幸上人



9/29 海上施餓鬼 40 周年記念大会に参加された当山の檀信徒の皆さん（53名参加）



9/29 西筑組主催海上施餓鬼会 40 周年記念大法要の様子

行事スナップあれこれ



10/9 お会式桜花作り 婦人会有志約 20 名の方々によるお会式桜作成の様子



10 月 大野城市川久保地区船越順一さん作の菊鉢植えをご奉納頂きました（檀信徒会館前にて）



9/29 海上施餓鬼会の清興で素晴らしい太鼓を披露してくれた知的障害者グループ「瑞宝太鼓」



12/25 年末総供養施餓鬼会に引き続き、信行会主催特別講演にて法話をされる、甘木市妙照寺副住職湯川教修上人



12/18 年末大掃除奉仕会 檀信徒有志約 50 名の参加を頂き、内外ともきれいになりました



11/7 元寇園教会芋掘り会 檀信徒有志の方々と一緒に久しぶりに沢山収穫が出来ました。後日、檀信徒の皆様へご供養させて頂きました

平成24年行事予定(2月～8月)

◎2月5日(第1日曜)

- ・月祈祷祭、節分追儺会
午前10時より

◎2月26日(第4日曜)

- ・月施餓鬼供養会
午後1時より

◎5月6日(第1日曜)

- ・月祈祷祭 午前10時より

◎5月27日(第4日曜)

- ・各家勧請守護神祭
- ・月施餓鬼供養会
- ・平成24年檀信徒総会
午後1時より

◎3月4日(第1日曜)

- ・月祈祷祭 午前10時より

◎3月17～23日(土～金)

- ・春季彼岸棚経廻り
早朝より

◎3月25日(第4日曜)

- ・春季彼岸施餓鬼供養会
午後1時より

◎6月3日(第1日曜)

- ・月祈祷祭 午前10時より

◎6月24日(第4日曜)

- ・月施餓鬼供養会
午前11時より

◎7月1日(第1日曜)

- ・月祈祷祭 午前10時より

◎7月29日(第4日曜)

- ・土用丑秘法灸大祈祷会
- ・月施餓鬼供養会
午後1時より

◎4月1日(第1日曜)

- ・月祈祷祭 午前10時より

◎4月8日(第2日曜)

- ・花まつり 釈尊降誕会
- ・月施餓鬼供養会
午後1時より

◎8月5日(第1日曜)

- ・月祈祷祭 午前10時より

◎8月8日(水～水)

- ・盂蘭盆棚経廻り
早朝より

◎8月19日(第3日曜)

- ・盂蘭盆施餓鬼供養会
午後1時より

※行事予定日・時間は、変更させていただきますが、事前にご確認下さい。

◎毎月第1日曜日は

- ・信行会 (12時より)

(8月・12月・1月は
諸行事の為休みます)

- ・三沢清正公堂お参り
(午後より)

《御霊屋・納骨堂 加入者募集》

- 近代的格調高い
- 耐久性にすぐれる
- 御先祖様をおまつりするのに
相応しい荘厳な佇まい

※一時払い不可能な方は、分割払い制度をご利用下さい。
※詳しくは、お寺又は護持会事務局までお問い合わせ下さい。

春日山 妙教寺 092-581-1266

発行所 非売品
大野城市錦町二丁目一番二七号
春日山 妙教寺

〇九二(五八一)一二六六